

## 平成20年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市楠福祉会館
所在地	四日市市楠町南五味塚60番地
指定管理者	名称 楠町商工会 代表者 小方修一 住所 四日市市楠町南五味塚60番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	楠総合支所振興課 TEL：059-398-3111 E-mail：kusu-shinko@city.yokkaichi.mie.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

楠福祉会館は、市民の福祉、健康の増進及び生活文化の向上に資することを目的として設置されています。この目的を踏まえて管理運営を行うとともに、指定管理者制度導入の目的である市民サービスの向上と経費の削減も果たしています。さらに、施設の維持管理も適切に行い、設備の故障等に対しても迅速に対応していることから総合的に判断して適正であると判断します。

管理運営については、平成19年度に対し大幅な利用者数の減となりましたが、この主な要因としては多人数でホールを利用する団体の利用回数が減少したことによります。よって、稼働率については微減となっています。

業務内容については、条例・規則を遵守し、仕様書等に定める業務をほぼ適正に実施しました。

自主事業についても当初計画に加え状況に応じた事業の追加を行うなど積極的に展開を図りました。今後も施設の周知を図り地域交流の場として活用してもらおうという目的を達成することが必要であります。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

当施設の目的である市民の誰にでも開かれた施設として、市民の福祉・健康の増進及び生活文化の向上に資するために、利用しやすく親しまれる公平な施設管理が望まれます。

利用者満足度をさらに向上させ、利用者の増加を図るため、接遇等についての職員研修を充実させたり、より一層の施設や設備の適切な維持管理を行うことで常に良好な状態に保つとともに、広く市民に対して広報活動を行うよう指導していきます。

## 基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### 合目的性・公平性・効果性

仕様書に基づき適切に管理運営が行われていました。  
施設運営や利用者への対応については、ほぼ市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用していました。

## 業務内容

### 機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

事業運営に関する業務や自主事業をほぼ事業計画に則って適切に実施していました。  
特に朝市により、地域の農産品等をPRすることによって施設の周知を行うとともに、ホールを積極的に活用する自主事業を図ったことなど、指定管理者の工夫が見られました。  
施設利用の許可等についての苦情や問題はほとんどなく、利用者から寄せられた意見を参考に対応していました。

### 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し適切に運営していました。  
施設の維持管理についても毎月の計画と結果を事業報告書により報告し、計画通り実施していました。

### 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

施設の保守点検等に関する報告書類も整理されており、利用料金収入や施設管理費等の支出についても適正に処理し、領収書や経理関係調書も整理されていました。

### 安全性（安全管理、緊急時等の対応）

消火・避難訓練はおおむね計画どおり実施していました。  
個人情報保護については、規程を遵守し、適正に処理されていました。

### 社会性（環境等への配慮）

不要個所の照明の消灯や清掃時の節水等の省力化、障害者利用についての対応、廃棄物の分別化について、適宜適切な判断を行い、環境に対する配慮がなされていました。

## 事業収支

### 経済性

事業収支については、一部計画どおりに執行できなかったものの概ね適正でありました。収入の増加を図るための施設のPRを図るよう指示しました。

## 団体の経営状態

### 経営の健全性

指定管理者から提出された財務状況について決算書を分析した結果、課題や問題はないと判断しました。

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

平成20年度

施設名	四日市市楠福祉会館		所管課：振興課
所在地	四日市市楠町南五味塚60番地		設置年月：平成5年4月
設置目的	市民の福祉、健康の増進及び生活文化の向上に資するため		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市楠福祉会館条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	3,525.79
		延床面積 (㎡)	1,781.50 (区分所有を除く)
	鉄筋コンクリート造 2階建 1階 ホール、第2会議室、おもちゃ図書館、ボランティアルーム、他 2階 第1会議室、教養娯楽室、トレーニングルーム、調理室、他  ※施設の一部を楠町商工会が区分所有		
事業概要	市民向け会館施設の一般利用 災害時に避難所として使用 トレーニングルーム及び教養娯楽室を一般開放		

## 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	359日	359日	0日
開館時間	8:30~21:30	8:30~21:30	計画通り

## 3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延利用者数	有料利用者数	H19実績(49,222人)×1.1	35,773人 △18,371人
	無料利用者数	H19実績(12,271人)×1.1	12,701人 △797人
	事業参加者数	(H19実績) 5,150人	4,970人 △180人
稼働率	平均	H19実績28.8% (2,213コマ/7,694コマ) ×1.1	26.9% (2,067/7,671コマ) △4.8%
	平日	—	29.0% (1,521/5,239コマ) —
	土日祝	—	22.4% (546/2,433コマ) —

## 4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
利用料金収入	2,300,000	2,185,270	△ 114,730
指定管理料	8,850,000	8,850,000	0
その他収入	550,000	877,615	327,615
収入計	11,700,000	11,912,885	212,885
人件費	3,200,000	3,227,570	27,570
管理費	7,930,000	8,223,135	293,135
消耗品費	200,000	219,662	19,662
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	3,500,000	3,777,666	277,666
修繕料	300,000	413,951	113,951
通信運搬費	100,000	82,556	△ 17,444
広告料	0	0	0
手数料	0	0	0
保険料	3,830,000	3,729,300	△ 100,700
委託料			
賃借料	0	0	0
その他	0	0	0
事業費(ソフト事業等)	570,000	822,639	252,639
一般管理費	0	0	0
支出計	11,700,000	12,273,344	573,344
収支	0	△ 360,459	△ 360,459

## 平成20年 楠福社会館施設 運営状況 チェックシート

### 1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	359日	359日	計画通り	開館数については、計画通り行われた。 事業については、計画に無かったものも合わせて適正に行われた。	適
開館時間	8:30~21:30	8:30~21:30	計画通り		
事業開催	5事業開催	10事業開催	5事業		

### 2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	有料貸館	H19実績 (49,222) × 1.1	35,773人	△18,371人	<p>利用者数について、有料貸館の人数がH19年度に比べ△13,449人と大幅に下回ってしまった。その主な要因としては、集客数の多い営利団体のホール使用回数がH20は大幅に減少したことによるものと考えられます。その結果、利用者数の減少割合に比べ、稼働率の減少は前年比△1.9%に留まっています。</p> <p>事業参加者数についても、H20年度5,150人に対し、H19年度4,970人と若干減少となったが、予定していた事業が雨で中止となったことが主な原因であり、事業実施回数は5回増と指定管理者の努力が伺える結果であった。</p>	適
	無料貸館	H19実績 (12,271人) × 1.1	12,701人	△797人		
	合計	H19実績 (61,493人) × 1.1	48,474人	△19,168人		
事業参加者実績	朝市	—	毎月末土曜日 (雨天により2回中止) 毎月 100人 ~350人			
	えぶりすてっぷコンサート	7月	7月 200人 8月 200人 8月 200人 3月 200人			
	子供映画大会	8月	8月 250人			
	垣根のない音楽会	9月	9月 250人			
	大フリーマーケット大会	10月	11月 200人 (朝市と同時開催)			
	花の展示会	3月	3月 400人			
	大抽選会	—	6月 300人			
	ビジネスコーチング	—	9月 40人			
	北勢地域経済交流会	—	11月 50人			
	寄せ植え講習会	—	12月 30人			
稼働率	平均	H19実績 28.8% × 1.1	26.9% (2,067/7,671コマ)	△4.8%		
	平日	—	29.0% (1,521/5,239コマ)	—		
	土日祝	—	22.4% (546/2,433コマ)	—		

### 3. 事業収支

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否		
利用料金収入	貸館)室利用	2,300,000	1,652,170	△ 114,730	利用料金については、H19年度の実績を踏まえた実施計画であったが、利用料金の高い営利団体の利用が大幅に減った状況を見ると、その他では計画通りの収入であった。	適		
	貸館)設備利用		533,100					
指定管理料		8,850,000	8,850,000	0				
その他収入		550,000	877,615	327,615				
収入計		11,700,000	11,912,885	212,885				
人件費		3,200,000	3,227,570	27,570			〔勤務体制：正職4人、臨時2人〕 計画通りの配置となっていた。  人件費について、実施計画を若干上回ったが、前年度とほぼ同額であった。楠防災会館と楠避難会館を一体管理しており、人件費の抑制に努められている。光熱水費については、実施計画を大幅に上回っているが、昨年度とはほぼ同水準であるため概ね適正である。 なお、損害賠償等の保険料は、実施計画では委託料に含まれていたため、委託料で決算した。	適
管理費		7,930,000	8,223,135	293,135				
消耗品費		200,000	219,662	19,662				
燃料費		0	0	0				
印刷製本費		0	0	0				
光熱水費		3,500,000	3,777,666	277,666				
修繕料		300,000	413,951	113,951				
通信運搬費		100,000	82,556	△ 17,444				
広告料		0	0	0				
手数料		0	0	0				
保険料		3,830,000	3,729,300	△ 100,700				
委託料								
賃借料		0	0	0				
その他		0	0	0				
事業費（ソフト事業等）		570,000	822,639	252,639				
一般管理費		0	0	0				
支出計		11,700,000	12,273,344	573,344				
収 支		0	△ 360,459	△ 360,459				

#### 総合コメント

大幅な利用料金収入及び利用者数が見込める営利団体の利用が減少したことにより、実施計画通りの伸びがみられなかったものの、その他の利用は概ね計画通りであった。今後は老朽化している付帯設備等の更新も検討しながら、この営利団体の利用をはじめホールの利用促進を図れるよう、指定管理者と協議を行っていく。  
その他施設管理面については、仕様書どおり適性に管理されており特段の問題はない。

平成20年度 楠福社会館施設 運営状況 チェックシート①-2

項目	事業分析	適否判断	
利用実績	<p>この施設は、平成18年度から指定管理者制度を導入しており、利用実績のうち利用者数については、平成19年度が61,493名（有料貸館49,222名、無料貸館12,271名）に対し、平成20年度は48,474名（有料貸館35,773名、無料貸館12,701名）で、大幅な減となってしまった。その主な要因としては、集客数の多い営利団体のホール使用回数がH20は大幅に減少したことによるものと考えられます。そのため、利用件数については、前年比△1.9%となっており、それほど大きな減少は見られなかった。</p> <p>またホールを活用した文化的事業等の自主事業も数多く開催され、施設のPRが図られたと考えられる。</p>	適	
事業 収支	収入	<p>利用料金については、H19年度の実績を踏まえた実施計画であったが、利用料金収入の見込める営利団体のホール利用が大幅に減ったため、実施計画を上回ることができなかった。前年比は△345千円となっているが、前々年度とはほぼ同水準となっており、前年の利用料金が突出していたものとも考えられる。</p> <p>今後さらに、この利用団体等に継続して施設を利用してもらえよう、周知PRを図っていくことが課題である。</p>	適
	支出	<p>人件費については、ほぼ実施計画通りとなっており楠防災会館、楠避難会館との一体管理により効率化が図られている。</p> <p>管理費について、光熱水費が実施計画を上回っているが、前年比+2.4%とほぼ同水準に抑えられている。その一方、施設の老朽化から修繕費が増となっており、今後管理していく中で大きな課題となっている。</p> <p>委託料については、見積り合わせ等によるコスト削減の努力もあり、減少していることから評価される場所である。</p>	適